

ときめく 未来へ

行動計画の推進にむけて

宇都宮市男女共同参画審議会
会長 山口 哲子さん



宇都宮市男女共同参画審議会は、行動計画の策定にあたり、5回にわたる会議の中で熱い議論を重ね、行政とともにこの計画を策定しました。

私たちは、計画策定にあたり、今、宇都宮市の男女共同参画を推進する上で何が問題となっているのかを十分に検証しました。その結果、男性も女性も仕事と生活のバランスが希望どおりにとれていないということと、DVなどの女性に対する暴力が存在することが明らかになり、それらを解決するための各種施策を計画に盛り込んだところです。

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現に向け、実行するのは市民のみなさんです。いつもより少し早く家に帰って子どもに絵本の読み聞かせをすとか、スキルアップを目指し金曜日は定時退社で外国語講座やパソコン講座に行ったりなど、わたしたち一人ひとりのちょっとした意識と行動の変革により社会を少しずつ変えていくことができるのだと思います。

また、暴力のない社会をつくるためには、子どものころから人権尊重と男女共同参画の意識を持つことが必要です。家庭で、学校で、地域で、身近なところでみんなが互いを大切にすることを意識をはぐくみ、伝えていくことが大切です。今日から恥ずかしがらずに夫や妻に「ありがとう」と言ってみましょう。きっとお子さんにも思いやりの心が伝わるはずですよ。

こうした市民のみなさんの個々の行動があつてこそ、この計画が生きてきます。審議会のメンバーも、市民のみなさんと行政と一緒に、宇都宮市の男女共同参画推進のために汗を流す決意をしました。さあみなさんも「ときめく未来」に向けて、ともに第一歩を踏み出しましょう。

みんなで一緒に ～たとえば、こんなこと～

家庭で、はじめます

「子どものオムツ替えは
パパにまかせて！」
(新米パパ)

地域で、はじめます

「孫の友だちに竹馬の
乗り方を教えます」
(団塊世代のお父さん)



職場で、はじめます

「従業員が家族や地域のために
時間を使えるよう、毎週水曜日は
ノー残業デーにします。」
(事業主)

教育分野で、はじめます

「性別にとらわれない進路指導を
行います。」
(高校教師)

平成19年度 男女共同参画社会づくりイラストコンクール 努力賞 清原中学校 田中まゆさんの作品です

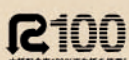
第2次宇都宮市男女共同参画行動計画 概要版

平成20年3月 発行・編集：宇都宮市市民生活部男女共同参画課

〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号

Tel 028(632)2346 Fax 028(632)2347

E-mail u1810@city.utsunomiya.tochigi.jp



古紙配合率100%再生紙を使用しています